

発行／広島県印刷工業組合 発行人／中本 俊之
広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954
URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



60時間を超える時間外労働の割増が50%upに

インボイス制度の登録手続きはお済みですか

令和4年度下期中国地区印刷協議会開催

中国地区協議会 中本俊之会長挨拶

全印工連 鳥原久資副会長挨拶

池尻専務理事事業概要説明

富澤常務理事特別ライセンスプログラム説明

全国大会委員長会議

2023印刷産業夢メッセ第1回三役会議開催

第4回常務理事会・第5回拡大理事会開催

福山支部だより

事務局だより

「歴史と文化にあふれた尾道市」

広島市と岡山市のほぼ中間に位置し、古くから海運による物流の集散地として繁栄。豪商を生み、多くの神社仏閣の寄進造営が行われた。「瀬戸内しまなみ海道」「中国やまなみ街道(尾道松江線、無料)」が開通し、交通の中心地となっている。最近しまなみ海道のサイクリングロードが人気で大会などが行われている。「坂の街」「文学の街」「映画の街」と知られ、ロケ地散策や古民家喫茶などを探し、途中に猫とたわむれるのが人気らしい。また、多くの島がありレモンの生産が日本一で、いろいろなレモン商品が作られている。観光としては、「ロープウェイがある千光寺公園」、「耕三寺」、「平山郁夫美術館」「未来心の丘」「村上水軍城」「しまなみ海道のいろいろな橋」「猫の細道」、食べ物は「尾道ラーメン」「はっさく大福」など。

【厚生労働省より知らせ】

重要**4 月より月 60 時間を超える時間外労働の割増賃金率が 50% に引上げ**

- ◎ 中小企業の月 60 時間超の時間外労働が変わります。(大企業は既に 2010 年から適用済み)
- ◎ 深夜労働との関係は、月 60 時間を超える時間外労働を深夜(22:00 ~ 5:00)に行わせる場合プラス 25% の 75%に。
- ◎ 休日労働との関係は、月 60 時間の時間外労働時間の算定には、法定休日に行った労働時間は含まれませんが、それ以外の休日に行った労働時間は含まれます。(法定休日労働の割増賃金率は、35%)
- ◎ 代替休暇 月 60 時間を超える法廷時間外労働を行った労働者の健康を確保するため引き上げ分の割増賃金の支払いの代わりに有給の休暇(代替休暇)を付与することができます。
- ◎ 就業規則の変更
以上の変更により合わせて就業規則の変更が必要となる場合があります。
※詳しくは、下記 URL よりダウンロードをお願いいたします。
<https://68.gigafile.nu/0314-e93143cbfb62f5724379ab6bd1863c38>

【国税庁よりお知らせ】

**10 月 1 日より始まる「インボイス制度」の登録手続きはお済みですか
～ この制度については、昨年 6 月号(430 号)でご紹介済み～**

いよいよ制度が始まる年度になりました。当初は、事前登録申請書受付期間が 10 月から始める場合 3 月 31 日まででしたが、例外規定があり令和 5 年 9 月 30 日までに登録申請書を提出すれば、令和 5 年 10 月 1 日に登録を受けたものとみなされることとなりました。

- インボイスと制度の目的は、①取引の正確な消費税額と消費税率を把握すること。②令和元年 10 月より消費税の軽減税率が導入され、仕入税額の中に 8% のものと 10% のものが混在するようになりました。正しい消費税の納税額を算出するために、商品ごとの価格と税率が記載された書類を保存することになったのです。
- 新たな「適格請求書等保存方式」の内容の確認適格請求書の必須項目
① 適格請求書発行事業者の氏名又は名称及び登録番号、② 取引年月日、③ 取引内容(軽減税率の対象項目である旨)、④ 税率ごとに区分して合計した対価の額(税抜又は税込)及び適用税率、⑤ 消費税額(端数処理は一請求当たり、税率ごとに 1 回ずつ)、⑥ 書類の交付を受ける事業者の氏名又は名称
※記入漏れがないよう、事前にフォーマットを準備
従来の請求書に追加されるのは以下の点
・①に記載する登録番号
・④に記載する適用税率
・⑤に記載する消費税率
※追加されるのは 3 点だけなので、簡単。
- インボイス制度によって考えられる影響が 2 つあります
1. 課税事業者の場合
課税事業者とは、消費税の納税義務がある事業者で、消費税を除く売り上げが 1,000 万円以上ある事業者のことを指します。

課税事業者はインボイスの発行を義務付けられるため、事前に適格請求書発行事業者登録をし、登録番号の通知を受けておく必要があります。適格請求書発行事業者として登録されると、次の 2 点が義務付けられます。

- ・取引先が求めたら、適格請求書を交付する
- ・交付した適格請求書の写しを保存しておく 適格請求書の発行が義務となるので、必須項目を記載した請求書を発行するためのシステムを整えておく。

2. 免税事業者の場合

個人事業主やフリーランスの多くは免税事業者です。課税事業者ではない人を免税事業者と呼びます。免税事業者はインボイス制度が始まるからと言って、直接的な対応はありません。しかし、課税事業者と取引をしている免税事業者は注意が必要です。免税事業者は適格請求書発行事業者登録ができず、インボイスを交付することができません。インボイスが交付されない取引では、課税事業者は免税事業者との取引で支払った消費税について、仕入税額控除を受けられなくなってしまいます。課税事業者が損することになるため、免税事業者は課税事業者から取引を断られる可能性があります。

課税事業者と取引を続けたいのであれば、課税事業者になり適格請求書発行事業者登録が必要になる場合があります。すると今まで免税されていた消費税を納税することになり、免税事業者の負担が増えてしまいます。

令和4年度 下期中国地区印刷協議会開催

令和4年度下期中国地区印刷協議会が、2月24日(金)午後1時30分よりアークホテル岡山において、全印工連から、鳥原久資副会長、池尻淳一専務理事、富澤隆久常務理事、中国五県の各工組から理事長、及び役員等が33名出席し開催された。

ただし、今回から本会議前12時00分より理事長会議を行い、本会議では各理事長等は個々の委員会へ出席し参加することとなった。

本会議では、始めに1月14日にお亡くなりになられた、元岡山県工組理事長 大塚富雄様をしのんで黙祷を捧げた。

【会議次第】

- ・理事長会議(本会議前に開催)
- ・開催工組理事長 大塚泰文理事長挨拶
- ・中国地区協議会 中本俊之会長挨拶



- ・全印工連 鳥原久資副会長挨拶
- ・池尻淳一専務理事から全印工連の事業概要説明
- ・鳥原副会長から「DXによる価値創出について」説明
- ・富澤隆久常務理事「特別ライセンスプログラム」
- ・次回開催場所等について

令和5年度上期中国地区印刷協議会開催の件
6月23日(金)島根県で開催決定

- ・各分科会討議
- ・各委員会報告(中国地区の各委員長より)
- ・意見、質疑応答
- ・閉会

以上を午後5時過ぎに終了した。

その後、6時より懇親会が開催された。

中本俊之中地協会長挨拶要旨

10月に開催されます広島大会のご案内を、改めていたします。13日金曜日、14日土曜日、印刷文化典広島大会が開催されます。広島での開催がなんと51年ぶりで、この中国地区では1998年第20回が岡山、第26回が2006年下関で開催されております。それ以来の中国地区での開催ということになります。前回の大会を経験しているのは、広島工組では誰もいません。ですから今いるメンバーで思うようにやれば良いと思って、皆さんと今一緒になって準備を進めているところです。

今回の広島大会の特徴は2つあります。大会前の12日木曜日の午後から、広島県工組が毎年開催している「夢メッセ」を開催します。通常ですと、2日間で24のセミナーと2つの基調講演を設定していますが、今回は12日木曜日の午後から13日金曜日の午前中と、1日しか時間が取れませんので、セミナーは9つ、そして基調講演は1つという内容です。特に13日の基調講演は、昨年の「夢メッセ」で講演された、グラフィック社『デザインひきだし』編集長の津田淳子さんに再び登壇していただきます。前回は非常に人気で、多くの方がお集まりをいただきましたが、今年の10月に今の『デザインひきだし』が創刊50号を迎えるので、「ぜひ、それ用にまた話をさせていただきます」とコメントをいただいております。ぜひとも、皆さんにもその講演を聴講していただきたいと思っておりますし、その前日の9つのセミナーも、ご案内させていただきます。



もう一つは、14日の全印工連フォーラムが終わり、そのあとエクスカーションが行われますが、これも普通の観光地への案内ではなく、私どもの仲間の工場見学を織り交ぜてみる、ちょっと特徴を出して組み立てております。また皆さんにもご連絡をさせていただきます。今回の広島大会のコンセプトは、「1日早く入って来ていただいて、1日遅く出ていただく」ということで、ぜひ、皆さんにしっかり広島を堪能していただきたいなと思っております。

ただ、このコロナ、まだどうなるかよく分かりません。リーガロイヤルホテルの会場は、コロナの制限がなければ800人程度入れる規模の会場を用意しておりますが、規制がかかってしまいますと600人弱となってしまいます。加えて、アフターコロナで初めての全国大会なので、何人来ていただけるか非常に不安もございます。特に地元のこの中国地区の皆さんには、ぜひとも多くお越しいただきたいなと思っております。

最後に、毎年この下期の地区協会で印刷出荷額の話をしております。昨年末に発表されました工業統計の数字は、今回2020年の実績ですが、コロナの影響を受けた最初の年となります。2019年の印刷出荷額は、前年比で0.3%プラスという数字が出ていましたが、これは先ほど言いましたように、コロナ禍前の数字です。今回の2020年は、具体的にコロナの影響を受けた最初の年となるので、それが如何なるものかという、非常に私も気になっておりました。

ちなみに出荷額は、4兆6,630億円で前年比マイナス6.7%です。予想通り厳しい数字です。このあと全印工連のほうから、全体会議のなかでいろんな話があ

ります。DX-PLATの話もあります。

ぜひ、皆さんにお願いしたいのは、この地区協、もしくは今年の10月の文化典広島大会を含めて、「相手を知ろう、自分を知りながら相手を知ろう、そして仲間を作ろう」ということを再三申し上げてきましたが、ぜひ、この組合でそういった仲間を作る、相手を知るということを刺激しながら、この厳しい状況を変えていく、変わっていきこうという気持ちになっていただけ

ればなと思っております。ぜひ、この組合をしっかり有効利用していただいて、せっかくいる仲間、しっかり話をしながら、自分の会社の方向性を見定めていただきたいと考えております。

そういったことも合わせまして、文化典広島大会を有意義に皆さんに使っていただきますよう、全力で我々も準備してまいります。

鳥原久資副会長挨拶要旨



令和4年度はなんとと言ってもDX-PLATの普及ということでもまい進してきました。その間に、9月にCSRサミット、そしてフォーラムと、愛知県に多く来られまして、3年ぶりに集まる機会もありました。ただ残念ながら、資材のいろいろな高騰であるとか、それから先ほどお話であった需要の減少であるとか、なかなか情報産業を担ってきた印刷業界のいわゆる強みというのが復活しないというのが印象です。

また、今回協議会の資料。例年のように報告事項、依頼事項、そして協議事項の3つの構成で作られておりますが、例年と違いますのは、報告、そして依頼の内容を非常に濃くしております。これは、協議のほうに時間を使っていたかと思っております。その理由は、実際に全印工連の事業というのは非常に中身が濃いと、再度私が言うのも正直おかしな話かもしれませんが、実は私は全青協も緑友会も全く経験はございません。印刷業界のお手伝いをし始めたのは、実は50歳を迎える時でした。今年65歳ですが、実は50歳になるまで組合事業というのは、ほとんどゼロに近い関わりでした。

ただ、1つだけ自負できることがあります。実は全印工連から発信される、例えば「2005計画」を含め全て目を通させていただき、そして自分の会社に使ってきました。環境の取り組み、それからBCPの作成、

そしてCSRの認定制度は、現在ツースターを取得、弊社の経営計画はこのCSRに全部則っています。それからMUD、メディア・ユニバーサルデザインにおきましては、県のガイドラインを作る監修をさせていただくチャンスを貰っています。全てこれは、全印工連のメニューを使っております。

世の中には、いろいろビジネスモデルのテキストであるとか、セミナーであるとかそんなのがたくさんありますが、なかなか業界にマッチしたものがありません。そのなかで産業戦略デザイン室を含め、いろんな施策がこの全印工連は非常に厚いなということ、実際にこの身を投じて感じる機会です。

ということは、せっかくいいメニューも、組合員の方になかなか浸透していかないというのが、実は大きな問題なので、今回こういうかたちで中身を変えさせていただきました。どうぞ、この貴重な時間を使わせていただくからには、組合員の方に1つでも多くの施策を使わせていただいて、そして未来を創るようなそんな会社づくりにさせていただけるかなと思います。

結びになりますが、本年も各地区印刷協議会の活性・連携を通じまして、全印工連の組織力を十分に活かした、そんな事業にまい進していきたいと思っておりますので、ぜひ、感動と夢を与える新しい産業に突き進むために、この半日が有意義であるものを願ひまして、全印工連の挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願ひいたします。

if(もし)からの発想。



Hiroshima Printing Inc.



総合印刷 各種情報誌発行元
広島印刷株式会社

〒733-0833 広島市西区商工センター7丁目5-4 TEL.082-277-6050 FAX.082-277-9880
http://www.ohh109.com/hiroin/ E-mail: ohh109@ohh109.com

フリーマガジン オートク **Ohh!toku** 電子BOOKスマホ対応! オートク | 検索

フリーマガジン ゴルフファン **GOLFFAN** 電子BOOKスマホ対応! ゴLFFAN | 検索

あらゆる印刷は……



有限会社 **花田印刷所**

〒730-0825 広島市中区光南6丁目2番6号
TEL (082) 243-2062 (代)
FAX (082) 504-0671

池尻専務理事の事業概要説明要旨

「グリーン購入法基本方針における印刷用紙の取扱い」は、毎年1月から3月の繁忙期という時を迎えると、全国の組合員さんから「役所のほうから再生紙を指定されているが手に入らない。手に入るところだけが応札できるので不公平ではないか」とご意見がありました。それで、全印政連と共同して印刷議連に相談をしこの運動を進めてきた経緯があります。それで、昨年全印工連が行った調査で、やはり多くの組合員さんがグリーン購入法に指定される再生紙が手に入らない状況が分かりました。

もう一つ、自治体の流通用の卸商さんはどうなっているか、昨年日紙商さんの協力を得て、全国で約300社のアンケートを実施して、やはり卸商さん側のほうでも4社に1社、20数パーセントが既に再生紙は取り扱っていないということと合わせ、すぐに印刷会社から再生紙をくださいといった場合に対応できる会社は、わずか数パーセントに過ぎないといった状況が分かりました。

このことから全印工連は、議連を通じて環境省へ、「特に、もう交渉でずっとやっているのだから、今年はなんとかしてくれ」と話を続けてきました。ご承知の通り、全印工連ではこの働きかけをやっておりまして、平成31年の3月には、一度環境省から再生紙の取扱いに関する文書が発出されています。そしてようやくこの活動が実り、昨年12月14日に新しい文書が環境省から全国の地方自治体のグリーン購入の担当者宛てに発出をされました。今回重要なのは、全印工連の働きかけによりまして、「担当官の了解を得た場合に限り」といったような文言は全て取っていただきました。また、今回単純明快に「調達が困難となる場合には、代替品の納入を認めることとする」さらには「契約後も同様の取扱いにする」といったような文章に変更されました。それでこれは既にもう昨年、各地方自治体の担当者、窓口には行っておりますので、これを踏まえて今後、今月・来月といったご対応を、ぜひお願いしたいと思って最初の説



明としました。

そして、SR調達は、いろんな官公需の運動がありますが、そろそろ価格を基準とした印刷、あるいは調達からいろんな地域経済に貢献できる会社を対象とした調達に変えていこうという運動を、全印工連でも去年の夏ぐらいから活動を始めたといったところです。

これは全印工連でも、現在皆さんご承知の通りGPとか、環境推進工場登録とか、それからCSR認定制度、また、MUDの資格制度の推奨、そして印刷営業士といろんな資格事業を行っておりますが、そういう資格を持った印刷会社、あるいは社員を有する印刷会社に対して、地域課題の解決と結びついた新しい調達と一緒に考えていきたいと思いますといった運動です。

例えば、女性活躍をどんどん進めたいという市町村があれば、その女性活躍に基づいて女性をたくさん採用している企業とか、そういう企業に発注をしてください。それから、高齢者とか障がい者の雇用に関しましても、そういうところを積極的に活用されている企業に仕事を出していただくとか、価格ではない違った面での価値で、今後の調達を考えていこうと言っているところです。

続いて、1点だけ、さっき中本理事長から印刷産業の出荷高のお話が出ました。ずっと右肩下がりといったことは皆さんご承知の通りかと思いますが、一方で、印刷関連製品とかサービスを含めた、総務省がやっている「経済構造実態調査」といった調査があります。これは工業統計の事業所から出る印刷物の生産額ではなくて、各印刷の関連サービスとかそういうものを含めた統計がありまして、そちらのほうは、昨年、一昨年の調査結果が出ており、全体で7兆8,000億円といった数字があります。

従って、どちらが正しい、どちらが間違いといった話ではありませんが、印刷物だけで見ると右肩下がりといった状況が見えますが、印刷関連サービスとか情報サービスを含めた印刷会社それぞれの数字、売上高を集計すると、今現在も約7兆8,000億円の売上出荷額がありますので、全印工連としてもこの辺について今後少し積極的に、前向きにいろんな事業活動を通じて検討していきたいといったことを考えているところです。

省力化に **Toho** の周辺機器

東邦精機株式会社

広島営業所

〒733-0006 広島市西区三篠北町11-24
TEL (082) 238-3300
FAX (082) 230-1534

あらゆる製本機材の御用命は

有限会社 楠川研磨所

勝田製断裁機
丸山製針金綴機
此花マーブル貼機
福田刃物断裁包丁

広島市南区宇品東2-8-27
TEL (082) 251-6761
FAX (082) 251-7575

特別ライセンスプログラムについて

教育研修委員長の富澤と申します。今日は全印工連の特別ライセンスプログラムの説明をします。

私は地区協に行っていますが、よく言われるのが、個人版と法人版があって、全印工連は法人版で、「個人版のほうが安いじゃん」と各地で言われ、すごく減入ります。ですから、特別に個人版と法人版について話します。

個人版は、名前の通りお金のかからない個人の趣味や娯楽や創作活動に使用するライセンス契約のことを言います。法人版は、企業の商業活動、つまり対価を伴う生産活動。商業用制作物を作ることにより、顧客から対価を受け取る企業活動。

では、Adobeの「Creative Cloud」の個人版と法人版って、一体何が違うか、個人版のほうが安いのに、そういう話が結構多いです。全印工連のライセンスは、管理コンソールがありません。管理コンソールは、たくさんオペレーターがいる会社さんがあります。そうすると、どこかで集中管理して、誰がどのソフトを使って、何時間使っているとか、どのようなものを頻度で使っているとか、そういうのをちょっと管理したいという会社さんがあるのですよ。だけど全印工連には、その管理コンソールというのが無いのです。普通の法人版にはあります。

そう考えると、全印工連のAdobeのライセンスじゃなくて、個人版のライセンスのほうが大体1万5,000円ぐらい今の全印工連よりも安いし、「こっちのほうを使っちゃいますよ」という組合員さんは少なくありません。同時にAdobe社も、年に3、4回ほど20%オフとか、キャンペーンや、ブラックフライデーなどのキャンペーンをやったりすると、さらに20%オフになったりして。さらにそこに個人版を買うと、まあ、結構安いよねという感じなのです。

私自身も個人的には個人版を10本以上使用している組合員さんに、それはそれでその会社のやり方、経営の目的が異なるのでしかたないことなのかなと思っています。それもまたいろいろな考え方があるので、ちょっと視点を変えたかたちで、この話をもう一個します。

私は岡山に来ましたが、「Adobeのライセンスの個人版と法人版の違いを、中国地区の皆さんに分かってもらうために出張するのだ」と社員に説明して来ています。特にうちの会社のデザインの部門は、昨年からのプログラム契約、またはその成立の経緯というのを、結構よく説明してきたためです。だから昨年のその7万8,000円の初年度に決まった時にも、「いやあ、7万8,000円で決まったよ」と社員にも言いました。そうすると会社のDTPの社員は何と言ったかということ、「やったじゃない



富澤 隆久常務理事 (教育研修委員長)

ですか、社長。これで引き続き組合の皆さんがよく使ってくださいよね」と言う。「あっ、こいつ分かっているな」と、私も結構嬉しい感じになったのです。

最後に2つ、皆さんにお願いしたいことがあります。最初にも申し上げたように、個人版やキャンペーンの購入、そのような会社さんがおられることというのも、経営の目的の違い、考えの違い。これは致し方ないことだと私も思います。私が「致し方ないこと」だと言うのもよくないかもしれないけれど、これはしょうがないと思います。

ただし、できることだったらお願いですけど、個人版を使用しておられる会社さんは、個人版と法人版を使っている割合ですね。6：4ぐらいで全印工連の法人版を入れてもらいたいと思います。できれば7：3ぐらいで全印工連の法人版を7入れてもらうといいのではないかなと思うんです。今すぐじゃなくていいのです。キャンペーンでせっかく買った安いやつ、その次の契約が切れる月に、全印工連のほうの法人版を入れられるのだったらいつでも加入できますし、いわゆる月割計算で無茶苦茶安く入れますので、最初の月はすごくお得です。

あと、もう1つ最後にお願いです。先ほど申し上げたように、社員の皆さまにも全印工連のライセンスプログラムのメリット、それから今日私が話した個人版と法人版の違い。なぜ今日社長は午後から夜まで岡山に行っているのかを、話してあげてください。なぜなら、皆さまの会社の社員の皆さん全員も、全印工連の仲間だと私は思います。そういう社員の皆さんも、組合の意義とかメリットを享受すべき人たちだと私は思うからです。

ご清聴ありがとうございました。



「全国大会委員長会議」開催

全国大会に関する会議を3月2日(木)10時より印刷

会館に於いて、委員長及び役員9名が出席し開催された。
10月に迫った大会に向け、全国の組合員等に開催案内や申込書の作成に係る検討を行った。
また、各部会の委員長が現在の進捗状況を報告した。

「2023印刷産業夢メッセ第1回三役会議」開催

夢メッセの第1回三役会議を3月2日(木)11時30分より印刷会館に於いて、機材協・県工組役員19名が出席し開催された。

今年の夢メッセは全国大会と合わせて開催のため、開催日程、会場の使用方法、開催時間などの関係上、印刷工業組合の方で検討し進めている。

従って、今回の夢メッセの開催内容の報告や進捗状況等を参加者に説明を行った。

【議題】2023印刷産業夢メッセ

1. 開催方法等について

会場：リーガロイヤルホテル広島4階

1日目：13時よりソリューションセミナー3時限
3会場の9コマ

2日目：10時より基調講演

昨年好評の「津田淳子氏」に要請し快諾

2. テーマについて

「今日、明日、未来そして夢を語り合う情報の場」

3. ポスター公募について

今回において公募はしない

4. ソリューションセミナーの出展依頼

今後、依頼をする

5. 経過報告等

節目を捉え報告

6. その他



「第4回常任理事会・第6回拡大理事会」開催

常任理事会が3月2日(木)13時00分より印刷会館に於いて、理事長、副理事長及び常任理事10名が出席し開催、その後14時30分より拡大理事会が役員11名加わり21名で開催された。

【議題】

1. 令和4年度下期中国地区印刷協議会報告

各委員長より概要を報告

2. 2023全日本印刷文化典広島大会・2023印刷産業

夢メッセの開催について

各部会の委員長が現在の進捗状況を報告

3. 組合員異動報告

4. その他



「第2回常設委員会」合同開催

合同常設委員会が3月2日(木)15時30分より印刷会館に於いて、組合員26名が出席し開催された。
この模様は、紙面の都合上「いんさつ広島5月号」にて掲載させていただきます。

刷版・フィルム出力可能な
処理液・廃液⁰の
パーフェクトプロセスレスCTP



**Thermal
Digiplate**
TDP-459 II / 324 II

D **ダイヤミック株式会社**

広島営業所 広島市中区白島中町13-13 ☎082-224-2052

リョービMHI
グラフィックテクノロジー株式会社

お客様と共に。

A3縦型から四六全サイズまで充実したオフセット枚葉印刷機のラインアップ。
納期短縮や生産性向上、高付加価値化や環境対応など、
お客様と共に問題解決に取り組み、
お客様に最適なソリューションを提案していきます。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社
西日本支社 広島営業所 〒736-0082 広島県広島市安芸区船越南3-7-29
TEL 082-823-0068 <http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

【福山支部だより】

2月例会「楽通さんたちのグループをお迎えして」

以前、夢メッセの価値組セミナーでご登壇いただいた(株)感動会社楽通(姫路市)の田村社長が主宰されている勉強会のグループが、2月9日(木)・10日(金)福山に来訪され、福山で続けている価値組委員会の取り組みについて聴かせてほしいという事でした。

この勉強会のグループは兵庫県だけでなく、全国の印刷会社さんが参加されています。今回のメンバーは神戸、越前、横浜、岡山の方。欠席者も大阪市をはじめ、八幡浜市、いわき市、三条市で活躍されている印刷会社の方です。全国各地から福山に来られることで、福山支部価値組のメンバー一同楽しみにしてお迎えいたしました。

まずはいつも価値組を開催しているアオイ福原で今回の来福メンバーと参加出来なかった方のオンラインでの定例会。毎月、全国のメンバーさんの所に行き定例会をされているとのこと。今回、この定例会にて価値組が今まで取り組んできたことについて発表。同じエリアで同業で、これだけ濃く、長く、一緒にいろんな事に取り組んでいるのはすごい事だとお褒めいただき面映ゆい思いをしました。

もちろん福山にこられたので、福山支部メンバーの会社へも同行し、各社が取り組んでいることについても視察していただきました。福山エビス印刷でのファイルメーカーを使った業務支援の取組、モンデン化成の化成成品加工の小ロットならではの利点、アート印刷のアート思考な取組み、三和綜合印刷の新商品開発の取組みなどについて、視察して頂きました。

同じ業界とは言え他地区の方たちと交流することが出来、いろんな事例を吸収することも出来ましたし、刺激もたくさんいただきました。来福されたメンバーさんたちにも刺激になっていたら嬉しく思います。今回、感じた想いをこれから福山のメンバーたちとも共有していきたいと考えています。(小田)



アオイ福原



三和綜合印刷



エビス印刷

事務局だより

◎ 組合のうごき

3月	2日	全国大会打合せ・夢メッセ・常任 拡大理事会・常設合同委員会	印刷会館
	7日	全国事務局研修会	web会議
	17日	経営革新マーケティング委員会	福 岡
	20日	印刷文化典広島大会委員長会議	印刷会館
	23日	常任役員会	東 京
4月	29日	常任・拡大理事会	印刷会館
	13日	組合会計監査	印刷会館
	21日	JPPS講習会	web会議
	26日	第1回常任理事会 第1回拡大理事会、会館取締役会	印刷会館
	27日	常任役員会・理事・情報	東 京

広島県印刷工業組合通常総会
開催のご案内

次のとおり、通常総会を開催しますので万障お繰り合わせのうえご出席ください。

▼広島県印刷工業組合 令和5年度通常総会
日 時 5月17日(水)午後4時00分
場 所 広島印刷会館
なお、総会終了後の懇親会はありません

アオイ福原株式会社

広島本店 〒733-0833 広島市西区商工センター6-5-16
Tel. 082-278-7511 Fax. 082-277-6960
尾道本店 〒722-0051 尾道市東尾道10-35
Tel. 0848-20-3366 Fax. 0848-20-3363
福山支店 〒721-0952 福山市曙町2-10-18
Tel. 084-920-2233 Fax. 084-920-2232